

03. ヴァチカン市国：サンピエトロ寺院



ヴァチカン市国に入国したとき国境を感じることは無かった。サンピエトロ寺院という壮大な建築物に引き寄せられ気づくとヴァチカン市国に入国していた。

広場に入ります目に入るのはベルニーニによって計画された372本の石柱に囲われた広場である。圧倒的な存在感のある石柱が楕円形の広場を優しくつつんでいるように感じられた。信仰心により集まる信者を受け入れるだけでなく、石柱の中央に立つとローマの街へ視界を広げるといふ発想には素直に感動してしまった。

寺院のアトリウムを通過し身廊に入ると、装飾物の細やかさもさることながら空間の神秘性に立ち尽くし、数分間天井を見上げてしまった。非日常的な空間体験をさせられてしまったすべての人々が立ち止まり、ドームから寺院内部に入ってくるやわらかな自然光を感じると同時に壮大さと荘厳さも同時に感じたのではないかな。

このような空間体験は寺院参拝へ向かう人々の心情と人の動きを計算した優れた動線計画を行っているからこそ、非日常的な空間体験をより演出できたのだろうと考える。

(嶋川 真登)